

支部長各位

山口県学校薬剤師会

会長 西村正広

平成23年度

### 全国学校保健調査について（依頼）

平素は、県下児童生徒の健康保持と推進にご尽力、ご協力いただきありがとうございます。

「平成23年度全国学校保健調査」につきまして、下記にご留意のうえ、貴支部会員のご協力をよろしくお願いいたします。

#### 記

1. 調査期日 平成23年6月～7月20日（水）

2. 記入上の注意 記入上の注意をよく読んでご回答ください。

- (1) 一校につき、1枚ずつ記入（それぞれの学校につき1枚）
- (2) 記入は必ずHBの黒鉛筆で正確に塗りつぶして下さい。
- (3) 訂正は消しゴムできれいに消して下さい。
- (4) 回答用紙は、汚したり折り曲げないで送って下さい。
- (5) 正しく記入されていない場合は無効となります。
- (6) 都道府県コード： 山口県 35

3. 回収 7月27日（水）必着

100%の回収をお願いします。なお、回収の際、記入もれがないか支部長の段階で、確認の上送付して下さい。

送付先 〒753-0814

山口市吉敷下東3-1-1

山口県総合保健会館4F 山口県薬剤師会内

山口県学校薬剤師会 宛

学校薬剤師の皆様へ

(社) 日本薬剤師会

日本学校薬剤師会

## マークシート用紙の取扱い、記入上のご注意

日本学校薬剤師会の全国学校保健調査にご協力いただきまして、誠に有難うございます。

本調査は(社)日本薬剤師会、日本学校薬剤師会が調査内容を企画し、各都道府県学校薬剤師会のご協力のもと、毎年実施させていただいております。

日常業務のお忙しい中ご協力をいただきますので、調査用紙の取扱いによる無効をなくすために、次の点に留意していただきたいと存じます。

### マークシートは機械で集計するため、汚れ、キズ、記入漏れ等の不備があると集計されません。

1. 記入は必ずHBの黒鉛筆で、枠内を正確に塗りつぶしてください。
2. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
3. 調査用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないでください。
4. 調査用紙をクリップやホチキスで留めないでください。
5. 基本データ(学校設置区分、学校の種類、児童生徒数、都道府県コード)を漏れなく記入してください。漏れがあると無効になります。

### 都道府県コード

01 北海道	09 栃木	17 石川	25 滋賀	33 岡山	41 佐賀
02 青森	10 群馬	18 福井	26 京都	34 広島	42 長崎
03 岩手	11 埼玉	19 山梨	27 大阪	35 山口	43 熊本
04 宮城	12 千葉	20 長野	28 兵庫	36 徳島	44 大分
05 秋田	13 東京	21 岐阜	29 奈良	37 香川	45 宮崎
06 山形	14 神奈川	22 静岡	30 和歌山	38 愛媛	46 鹿児島
07 福島	15 新潟	23 愛知	31 鳥取	39 高知	47 沖縄
08 茨城	16 富山	24 三重	32 島根	40 福岡	

### 調査票の活用

調査用紙の回収後集計を行い、以下のように有効活用しております。

- ① 都道府県学校薬剤師会に、集計結果データと報告書を送付
- ② 日本薬剤師会雑誌に報告書を掲載
- ③ 日本薬剤師会学術大会での発表
- ④ ラジオNIKKEI「薬学の時間」学薬アワーで放送
- ⑤ 各都道府県教育委員会への配布

【全国学校保健調査でのエラーが多かった項目（基本調査に限る）】

- 学校薬剤師の氏名記入漏れ
  - 教職員の職名・氏名記入漏れ
- } データエラーにはなりません問い合わせが出来ません。

基本データ（ここにミスがあるとエラーになり集計から除外されます）

- 学校設置区分 記入なし 判らない時には、学校に確認してください。
- " ひとつ以上にマーク 間違えてマークした時はきれいに消してください。
- 学校の種類 ひとつ以上にマーク 併設の場合はそれぞれに1枚になります。学校薬剤師が一人でも、文部科学省では別にカウントしています。
- 児童生徒数 エラー例：345 ① 上から塗りつぶす（ゼロのマークはない）
  - 千の位：3にマーク
  - 百の位：4にマーク
  - 十の位：5にマーク
  - 一の位：記入なし
 ② 同じ位を塗りつぶす
  - 千の位：3、4、5、にそれぞれマーク
  - 百の位： } 記入なし
  - 十の位： }
  - 一の位： }
- エラー例：305 ① ゼロにマークがない
  - 千の位：記入なし
  - 百の位：3にマーク
  - 十の位：記入なし
  - 一の位：5にマーク

- 都道府県コード 記載なしあるいは位の一行に二つを記入
- マークの仕方が不適切



正しいマーク



# 平成23年度全国学校保健調査 (平成22年4月～平成23年3月までの活動報告)

**コピー不可**

— 平成22年度の学校環境衛生定期検査及び日常点検、学校給食衛生管理定期検査及び日常点検について —

日本薬剤師会(学校薬剤師部会)・日本学校薬剤師会

記入・取扱上の注意	1. 記入は必ずHBの黒鉛筆で正確に塗りつぶしてください。 2. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。 3. 用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないでください。	4. 用紙をクリップやホッチキスで留めないでください。 記入例    良い例 ●    悪い例 (✓)(○)→
-----------	--	--

**\*調査方法、集計結果の発表等について**

1. この調査は学校薬剤師が行います。
2. この調査は平成22年度に行った活動結果についてお答えください。
3. 調査結果は集計した結果のみ発表し、個々の学校について発表することはありません。
4. この用紙は、一校につき一枚ずつ記入してください。  
 例えば、幼稚園と小学校が同一校地内にある場合、全日制高等学校と定時制高等学校が同一校舎を使用している場合、別の場所に分校がある場合、小中高等学校が一貫教育である場合などは、それぞれの学校につき一枚ずつ記入してください。
5. この調査についてのご質問や、記入済みの用紙のご提出は、各都道府県薬剤師会(学校薬剤師会)を通じてお願いします。

学校名	正式名で記入 (ゴム印が望ましい)	児童生徒数	人
所在地			
学校教職員の職名及び氏名			
学校薬剤師氏名			
調査年月日	平成23年                      月                      日		

**\*基本データ (漏れなくマークしてください。マーク漏れがあると集計より除外されます。)**

<b>A. 学校設置区分</b> 1. 国立    2. 都道府県立    3. 区立    4. 市立    5. 町立    6. 村立    7. 組合立    8. 私立	(1)(4)(7) (2)(5)(8) (3)(6)
<b>B. 学校の種類</b> 1. 幼稚園    2. 小学校    3. 中学校    4. 全日制高等学校    5. 定時制高等学校 6. 特別支援学校    7. 高等専門学校	(1)(4)(7) (2)(5) (3)(6)
<b>C. 児童生徒数</b> 調査当日の在籍数をマークしてください。 (ゼロもマークするようにしてください)	千の位    (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(0) 百の位    (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(0) 十の位    (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(0) 一の位    (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(0)
<b>D. 都道府県コード (必ずマークしてください)</b> (ゼロもマークするようにしてください)	十の位    (1)(2)(3)(4)                      (0) 一の位    (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(0)

**A. 「学校環境衛生基準」(平成21年4月施行)に基づいて行った定期検査についてお尋ねします。**

A-1	実施した換気及び保温等の検査項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 換気(酸化炭素)    2. 温度    3. 相対湿度    4. 浮遊粉じん    5. 気流    6. 酸化炭素    7. 酸化窒素 8. 揮発性有機化合物(ホルムアルデヒド)    9. 揮発性有機化合物(トルエン等)    10. クレ    11. クロロホルゲン 12. 実施しなかった(A-1の設問へ)	(1)(4)(7)(10) (2)(5)(8)(11) (3)(6)(9)(12)
A-2	実施した換気及び保温等の方法について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 換気筒法(酸化炭素)    2. 非分散型赤外線ガス分析計    3. アスマン通風乾湿計    4. 電気抵抗湿度計 5. 静電容量式湿度計    6. Low Volume Air Sampler法    7. 相対湿度計    8. カタ温度計    9. 微風塵計 10. 換気筒法(酸化炭素)    11. サルツマン法    12. 化学発光法    13. 高速液体クロマトグラフ法 14. カスクロマトグラフ    質量分析法    15. 顕微鏡計測法    16. 酵素免疫測定法 17. 簡易法(マイネイチョウカー法等)    18. その他の方法	(1)(6)(11)(16) (2)(7)(12)(17) (3)(8)(13)(18) (4)(9)(14) (5)(10)(15)
A-3	換気及び保温等の検査結果について、基準に適合しなかった項目を選んでください。(複数回答可) 1. 換気(酸化炭素)    2. 温度    3. 相対湿度    4. 浮遊粉じん    5. 気流    6. 酸化炭素    7. 酸化窒素 8. 揮発性有機化合物(ホルムアルデヒド)    9. 揮発性有機化合物(トルエン等)    10. クレ    11. クロロホルゲン 12. 該当なし	(1)(4)(7)(10) (2)(5)(8)(11) (3)(6)(9)(12)
A-4	実施した採光及び照明の検査項目について、該当するものを選んでください。 1. 照度ともふしぎの両方とも行った    2. 照度のみ行った 3. ふしぎのみ行った    4. 両方とも行わなかった(A-4の設問へ)	(1)(4) (2) (3)
A-5	実施した採光及び照明の場所について、該当するものを選んでください。 1. 普通教室とコラボラー教室の両方とも行った    2. 普通教室のみ行った 3. コラボラー教室のみ行った    4. 普通教室以外の特別教室や体育館等(1つ)に行った	(1)(4) (2) (3)

(裏面にも回答欄があります)

A-6	照度の測定に使用した照度計について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. JIS C 1609に適合している照度計で測定した 2. その他の光電池照度計で測定した 3. その他のデジタル照度計で測定した	(1)(3) (2)
A-7	照度の結果について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 照度が下限値(300lx)以下の普通教室があった 2. 照度が下限値(500lx)以下のコンピュータ教室があった 3. 最大照度と最小照度の比が20:1を超える普通教室があった 4. まぶしさのある普通教室があった 5. 該当なし	(1)(4) (2)(5) (3)
A-8	騒音の定期検査について、該当するものを選んでください。 1. 等価騒音レベルの測定を行った 2. 行わなかった(A-11の設問へ)	(1) (2)
A-9	等価騒音レベルの測定で使用した騒音計について、該当するものを選んでください。 1. JIS C 1509に適合している積分・平均機能を備えた普通騒音計 2. JIS C 1509に適合している積分・平均機能を備えていない普通騒音計 3. その他の騒音計	(1) (2) (3)
A-10	等価騒音レベルの結果について、該当するものを選んでください。 1. すべて基準に適合した 2. 一部適合しなかった 3. すべて基準に適合しなかった	(1)(3) (2)
A-11	飲料水、雑用水、プール水の水質検査の実施について、該当するものを選んでください。 1. 学校薬剤師がすべて行った(A-13の設問へ) 2. 学校薬剤師と検査機関の両方で行った(A-13の設問へ) 3. 検査機関がすべて行った(A-12の設問へ) 4. 施設・設備はない(A-13の設問へ)	飲料水 (1)(2)(3) 雑用水 (1)(2)(3)(4) プール水 (1)(2)(3)(4)
A-12	水質検査を検査機関がすべて行った際に、学校薬剤師は立会いましたか。 (A-11の設問で3と回答した場合のみ回答してください。) 1. すべて立ち会った 2. 一部立ち会った 3. すべて立ち会わなかった	(1) (2) (3)
A-13	実施した飲料水の水質検査項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 水質のすべての項目について行った 2. 水質の一部の項目について行った 3. 施設・設備のすべての項目について行った 4. 施設・設備の一部の項目について行った 5. 水質、施設・設備ともに行わなかった	(1)(4) (2)(5) (3)
A-14	実施した雑用水の水質検査項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 水質のすべての項目について行った 2. 水質の一部の項目について行った 3. 施設・設備のすべての項目について行った 4. 施設・設備の一部の項目について行った 5. 行わなかった 6. 施設・設備はない	(1)(4) (2)(5) (3)(6)
A-15	実施した水泳プール項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 水質のすべての項目(8項目)について行った 2. 水質の一部の項目について行った 3. 施設・設備のすべての項目について行った 4. 施設・設備の一部の項目について行った 5. プールはあるが行わなかった 6. プールはない	(1)(4) (2)(5) (3)(6)
A-16	実施した学校の清潔等の検査項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 大掃除の実施 2. 雨水の排水溝等 3. 排水の施設・設備 4. ネズミ・衛生害虫等 5. 実施しなかった	(1)(3)(5) (2)(4)
A-17	実施した教室等の備品の検査項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 机の高さ 2. いすの高さ 3. 黒板面の色彩 4. 実施しなかった	(1)(3) (2)(4)
A-18	給食の調理を行っている場所について、該当するものを選んでください。 1. 自校内調理場 2. 共同調理場 3. 他校に委託している 4. 調理の必要がない(ミルク給食など) 5. 学校給食は行っていない(A-20の設問へ)	(1)(4) (2)(5) (3)
A-19	給食の定期検査の回数について、該当するものを選んでください。 1. 3回以上 2. 2回 3. 1回 4. 行わなかった	(1)(3) (2)(4)
A-20	定期検査結果報告書の書式について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 学校薬剤師会が作成した(日本学校薬剤師会・都道府県学校薬剤師会・市町村学校薬剤師会) 2. 学校薬剤師が個人で作成した 3. 教育委員会が作成した 4. その他	(1)(4) (2) (3)

B. 「学校環境衛生基準」(平成21年4月施行)に基づいて行った日常点検についてお尋ねします。

B-1	実施した日常点検の項目について該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 換気と温度 2. 明るさとまぶしさ 3. 騒音 4. 飲料水の水質 5. 飲料水の施設・設備 6. 雑用水の水質 7. 雑用水の施設・設備 8. 学校の清潔 9. 机・いす 10. 黒板 11. ネズミ・衛生害虫等 12. プール水の水質 13. プールの附属施設・設備 14. 給食	(1)(4)(7)(10)(13) (2)(5)(8)(11)(14) (3)(6)(9)(12)
B-2	日常点検の実施状況及び記録状況について、該当するものを選んでください。 1. 毎授業日点検し、毎回記録している 2. 毎授業日点検し、ときどき記録している 3. 毎授業日点検しているが、記録していない 4. ときどき点検し、記録している 5. ときどき点検しているが、記録していない 6. 日常点検を行っていない	換気と温度 (1)(2)(3)(4)(5)(6) 明るさとまぶしさ (1)(2)(3)(4)(5)(6) 騒音 (1)(2)(3)(4)(5)(6) 飲料水の水質 (1)(2)(3)(4)(5)(6) 飲料水の施設・設備 (1)(2)(3)(4)(5)(6) 学校の清潔 (1)(2)(3)(4)(5)(6) ネズミ・衛生害虫等 (1)(2)(3)(4)(5)(6)
B-3	日常点検の実施状況及び記録状況について、該当するものを選んでください。 1. 毎授業日点検し、毎回記録している 2. 毎授業日点検し、ときどき記録している 3. 毎授業日点検しているが、記録していない 4. ときどき点検し、記録している 5. ときどき点検しているが、記録していない 6. 日常点検を行っていない 7. 備品・施設・設備等はない	雑用水の水質 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7) 雑用水の施設・設備 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7) 机・いす (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7) 黒板 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7) プール水の水質 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7) プールの附属設備等 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7) 給食 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)
B-4	児童生徒等が参加して行った日常点検項目について、該当するものを選んでください。(複数回答可) 1. 換気と温度 2. 明るさとまぶしさ 3. 騒音 4. 飲料水の水質 5. 飲料水の施設・設備 6. 雑用水の水質 7. 雑用水の施設・設備 8. 学校の清潔 9. 机・いす 10. 黒板 11. ネズミ・衛生害虫等 12. プール水の水質 13. プールの附属施設・設備 14. 給食	(1)(4)(7)(10)(13) (2)(5)(8)(11)(14) (3)(6)(9)(12)

ご協力ありがとうございました。